

別添4 2030年度中期目標、2030年度の各部門の排出目標、進捗管理目標（案）及び進捗管理指標（案）の関係

【2030年度中期目標】	【各部門排出目標】	【進捗管理目標一覧（案）】	【県検討結果及び選定理由】	【進捗管理指標（案）】
温室効果ガス総排出量 33%削減	排出量【産業】 10.4%削減	大規模排出事業者の温室効果ガス総排出量	不採用 目標値が温室効果ガス排出量であり、各部門排出目標と重複するため	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌からのメタン発生量の把握</li> <li>・市町村、企業等が連携した地産地消型エネルギーシステム構築数</li> <li>・環境教育出前講座参加者数</li> </ul> 等
		製造業の付加価値額あたりのエネルギー消費量	採用	
	排出量【業務】 48.2%削減	床面積あたりのエネルギー消費量	採用	
	排出量【家庭】 25.9%削減	家庭1世帯あたりのエネルギー消費量	不採用 世帯人数にばらつきがあり施策への反映が困難であるため	
		1人あたりのエネルギー消費量	採用	
	排出量【運輸】 25%削減	自動車1台あたりの化石燃料消費量	不採用 ディーゼル自動車にもクリーンエネルギー自動車があるため	
		自動車1台あたりのガソリン販売量	採用	
	排出量【その他等】 33.3%削減	再生可能エネルギー創出量	不採用 再生可能エネルギーの普及状況がわかりにくいいため	
		再生可能エネルギー自給率	採用	
		県民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量	採用	
		一般廃棄物排出量	不採用 家庭以外から排出される廃棄物も含まれ、施策への反映が困難であるため	
	吸収量【吸収】 138万トン	間伐実施面積	採用	

(注)

- 1 2030年度中期目標 2050年度温室効果ガス排出実質ゼロを目指すための2030年度の温室効果ガス総排出量の目標
- 2 各部門排出目標 2030年度温室効果ガス総排出量の削減を達成するための各部門の排出目標
- 3 進捗管理目標（案） 2030年度の各部門の温室効果ガス排出量とは別個の定量的な目標
- 4 進捗管理指標（案） 部門ごとの目標を達成するための各部門の温室効果ガス削減のための施策に係る進捗管理指標

計画本編記載

別添1、2

計画資料記載

別添3、5